

入浴支援機器の 審査の観点と進め方

ロボット介護機器開発・導入促進事業
基準策定評価コンソーシアム
本間 敬子(産総研)

目次

1. ステージゲート審査
2. 日程
3. 場所
4. 実機審査の観点
5. 実機審査について
6. 実機審査会場について

1. ステージゲート審査

- 書類審査 (): 文書番号を示す
 - 開発コンセプトシート (SG-1-1-v2)
 - 安全コンセプトチェックシート (SG-2-1-v3)
 - リスクアセスメントシート (SG-3-1-8-v2)
 - 開発の現状および課題報告シート
- 実機審査
- ヒアリング

2. 日程

入浴支援分野(H26～28年度)

2015年

1月15日(木)

書類提出 〆切

1月30日(金)

実機審査

2月18日(水)、19日(木)

ヒアリング ※いずれか1日

3. 場所

生活支援ロボット安全検証センター(つくば市)

- 実機審査

- 安全検証センター内対人試験関連エリア

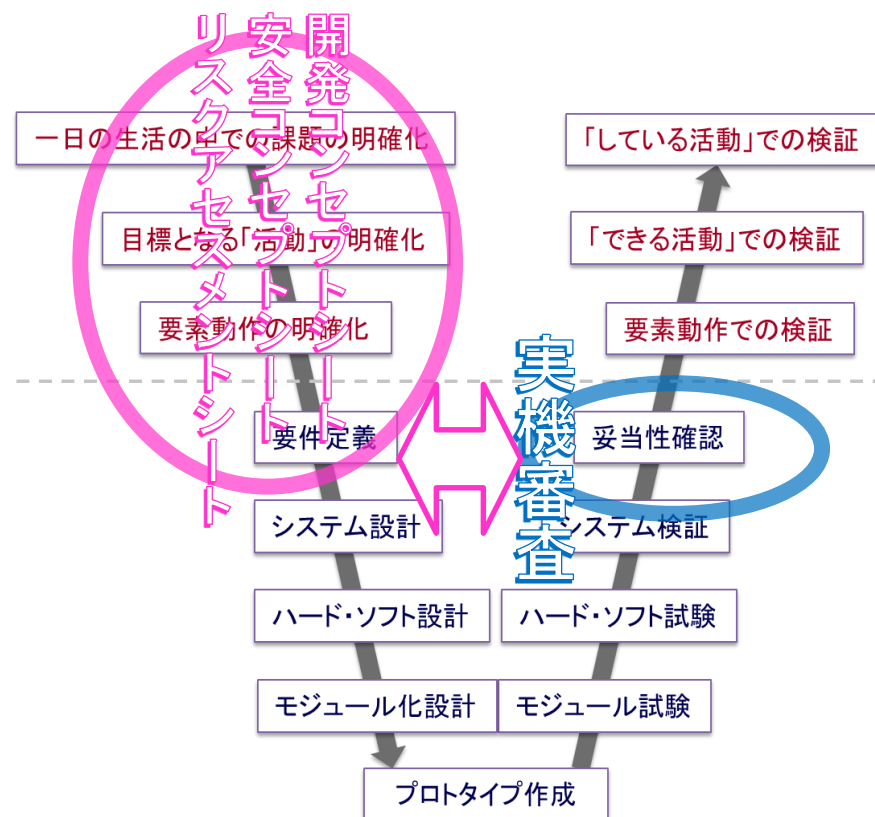
- ヒアリング

- 安全検証センター内会議室

4. 実機審査の観点

入浴支援分野

- 機械的な要素機能の達成度を確認
 - 被介護者の浴槽への出入り
 - 浴槽出入り時の介護者の介助負担軽減



入浴支援分野

5. 実機審査について

5-1. 実機審査とは

- 審査会場に設置した試作機の動作を、審査員が確認・評価
- 提出書類の記載内容で試作機動作に関連する点を審査員が確認・評価

十分なお準備をお願いします！

5-2. 当日の流れ

1. 機器の設置

- 機器の搬入、環境の構築等を含む
- 時間は1時間

2. 実機審査

- 時間は後日ご連絡予定

3. 機器の撤収

- 片付け、搬出を含む
- 時間は1時間

5-3. 実機審査の手順

1. 事業者による概要説明および実演(15分)
2. 模擬動作試験(15分)
3. その他(10分)

時間は目安です。後日改めてご連絡します

5-4. 概要説明及び実演について

- 機器の機械的な要素機能を，試作機での実演を交えて説明
 - その際、試作機で明らかになった課題と今後の対策・開発予定も説明
 - 特に下記については明確に
 - 機器が一連の入浴プロセスのどの範囲を支援するか
 - 想定する使用者の状態像と機器の要素機能との関係
 - 介護者の負担軽減と機器の要素機能との関係

5-5. 模擬動作試験

- 基準コンソで模擬介護者および模擬被介護者を準備
 - 模擬介護者：女性
 - 模擬被介護者：男性
- 実施動作：試作機で想定されている一連の浴槽出入り動作（事業者様により異なります）
- 想定された機能の実現、安全上の問題の有無を確認
 - 審査員が目視で実施

入浴支援分野

6. 実機審査会場について

6-1. 生活支援ロボット安全検証センター (つくば市)



<http://robotsafety.jp>



対人試験関連エリア
に試作機および必要
な周辺環境を持ち込
んでいただく

6-2. 利用可能な機材等

下記の機材を基準コンソで準備します。

- AC100V電源（1500Wテーブルタップ等）
- プロジェクタ
- その他不明な点がありましたら、あらかじめお問い合わせください（ご要望に対応できない場合もあります）

6-3. 機器の設置について

- 試作機とともに、事業者様で想定される使用環境（浴槽、手すり、浴室用いす、壁面等）をお持ち込みください。
- 会場の壁や床等の加工・工事は不可

ご清聴ありがとうございました